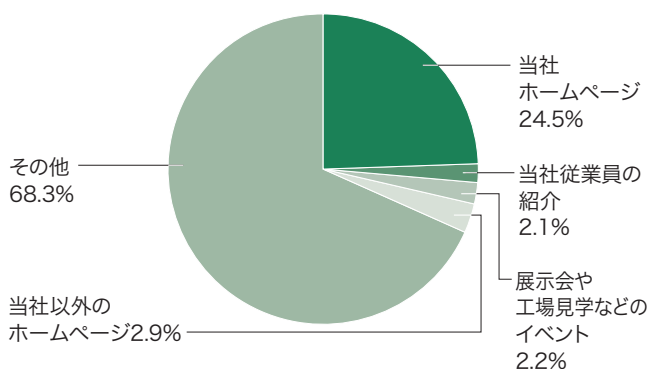


「CSRレポート(社会・環境報告書)2012」アンケート集計結果

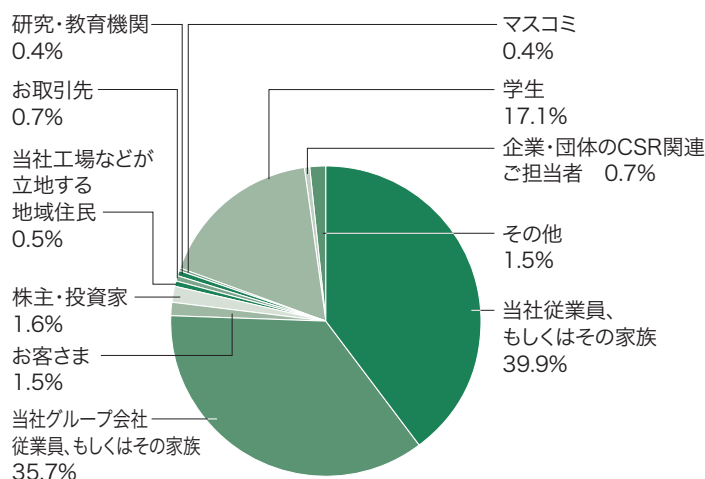
アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

2012年6月に発行した「CSRレポート(社会・環境報告書)2012」をお読みいただいた皆さまから寄せられたさまざまなご意見・ご感想をご紹介します。(アンケートの回収総数551件:2013年6月25日現在)

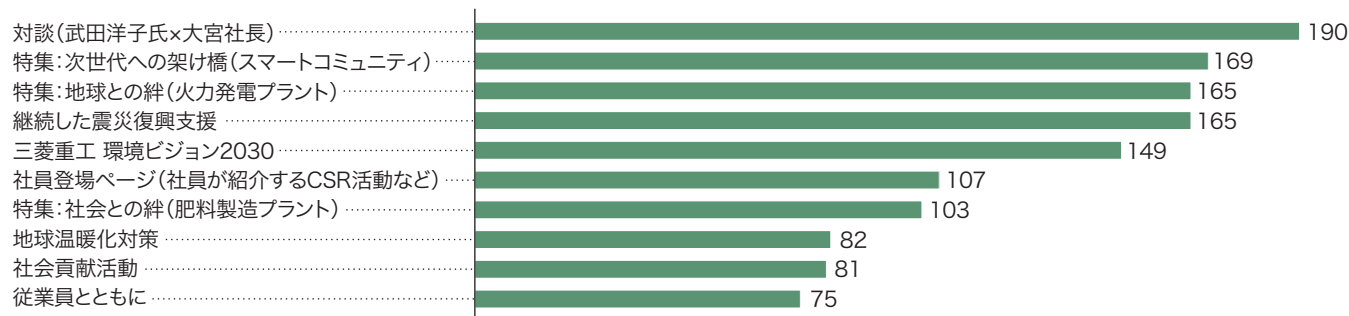
本報告書をお知りになったきっかけ ※社内配布分を除いた集計



アンケート回答者



関心を持たれた項目 ※上位10項目のみ表示、複数回答あり



読者の皆さまの主なご意見・ご感想

- 「CSR」が当然の社会になってきているので、特別視するのではなく、日常の会社活動の紹介(社員の思いなど)をひろく行い、社員でも知らない分野・活動を取り上げて欲しい。
- 本来、報告書は情報を開示して、フィードバックを働かす目的で発行されるもの。弊社の悪かった点やその対応、今は見えていない点について、今後の方針なども本報告書の中で開示して欲しい。
- 文字ばかりのページはあまり見る気にならず、やはり写真・図の使用ページが頭に入りやすく、わかりやすいと感じた。我が子に当社説明がしやすくなると思われるので、小学生向けや中高生向けのわかりやすいものが発行されると大変嬉しい。
- ビジュアルに訴える要素が足りない。書きたいこと、書くべきことがたくさんあるのはわかるが、読む側には苦痛。眺めた人が三菱重工に良い印象やワクワクする気持ちを持つと思わない。デザイン含めてもっと外部の目を気にした方がよい。
- 社業を通じた貢献が偏りなくトピックスとして紹介され、さらにコンプライアンス・環境・社会貢献活動等、当社のCSRの取り組みが網羅された報告書としてまとまっている。
- 企業として社会貢献が必須の時代となっているが、三菱重工のようなモノづくりメーカーは事業・製品そのものを通じてグローバルな社会貢献が可能であると思います。今後も引き続き評価される取り組みを継続して頂きたいと考えます。